

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：道路街路課
 担当名：交通安全施設整備担当
 内線：875097 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P5	自転車歩行者道整備費			一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	自転車歩行者道整備費		
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	道路法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律			針路 分野施策	02 0202	県民の暮らしの安心確保 交通安全対策の推進	SDGsゴール	3, 9, 11
									SDGsターゲット	3-6, 9-1, 11-7
1 事業概要 県管理道路において、歩道がなかったり狭かったりするために歩行者が非常に危険な状態となっている箇所がある。その箇所に歩道の新規設置や拡幅整備を行うことにより、歩行者の安全が確保でき交通事故の軽減につなげる。 事務費節減による減額補正 △1,519千円				5 事業説明 (1) 事業内容 歩道がない所や狭い場所において、歩道の新規設置や拡幅整備を行う。 (2) 事業計画 一般県道三芳富士見線(富士見市)外65箇所の整備を実施する。 (3) 事業効果 歩道の新規設置又は拡幅整備により、歩行者が安全に通行出来るようになり、交通事故の軽減につながる。 (4) 補正予算の概要 事務費節減による減額補正 △1,519千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 地方道路等整備事業債 充当率90% (通常分90%) 交付税措置 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×10.4人=98,800千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		寄附金	諸収入	県債						
決定額	△1,519			△2,000				481	1,535,081	
現計額	1,536,600	500	2,100	1,514,000				20,000		

事業内訳書

事業名	自転車歩行者道整備費		
単位事業名	自転車歩行者道整備費（事務費）	予算額	△ 1,519千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	△2,000	—	県単独道路建設事業債
一般財源	481	—	
合計	△1,519	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△47	—	歩道整備に係る旅費の減
需用費	△121	—	歩道整備に係る消耗品費等の減
役務費	△1,351	—	歩道整備に係る通信運搬費等の減
合計	△1,519	—	